



平成22年7月16日

各位

会社名 日東富士製粉株式会社  
代表者名 代表取締役社長 近藤 和威  
(コード:2003 東証第1部)  
問合せ先 総務部長 松本 正  
(TEL. 03-3553-8781)

### 中期経営計画策定に関するお知らせ

日東富士製粉株式会社グループは、このたび、平成22年4月を起点とする新たな3カ年の中期経営計画「新しい未来へ、日東富士製粉 (NF×2=New Future by Nitto Fuji)」を策定しました。連結売上高570億円、連結経常利益33億円を最終年次の目標と致します。計画の概要は以下の通りです。

#### 記

#### 1. 前中期計画の実績

平成19年4月から3カ年の前中期計画は全ての目標を達成致しました。期間中は麦価・粉価の大幅な変動や経済情勢の低迷も続きましたが、全社員の奮闘はもとより、お取引先や株主の皆様のご支援の下、業績は大きく飛躍することが出来ました。

(連結計数・百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり利益(円)
平成19年03月期実績	45,441	1,495	964	20.97
前中期計画目標値	50,000	1,800	1,100	24.00
平成22年03月期実績	52,483	2,815	2,045	44.56

#### 2. 新中期経営計画の目標 (期間:平成22年4月~平成25年3月)

(連結計数・百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり利益(円)
新中期計画目標値	57,000	3,300	2,000	44.00

#### 3. 基本戦略と重点施策

当社グループは、「お客様、株主、従業員、社会のいずれからも信頼され、安全・安心で健康的な食文化に寄与する企業」であることを引き続き経営の基本方針として参ります。当社グループの今後の経営環境は輸入小麦制度の大幅な変更に加え、少子・高齢化に伴う国内小麦粉製品の需要低迷や、食生活の多様化、外食業界での競争激化により今後一層厳しくなることが予想されます。経営効率の一段の改善を進めるとともに、三菱商事グループ各社との連携強化や、関連会社の㈱増田製粉所との開発・営業面でのシナジー効果を更に高めることにより業績拡大・企業価値の増大に最大限努力していく所存です。

##### [重点施策]

- ・当社グループの主力事業である、小麦粉およびミックス粉のシェアアップを図ります。
- ・当社製品の安全・安心に関わる体制の強化に取り組むと同時に、生産設備、管理システムの整備等、事業インフラ基盤を強化するために、積極的に投資して参ります。
- ・内部統制の強化、コンプライアンスの徹底によりリスクや環境変化に強い組織を構築して参ります。
- ・関連会社においては、戦略的な投資やシナジーの追及により、グループ力の強化に努めて参ります。
- ・消費者のニーズに対応した新商品の開発を積極的に進めて参ります。

\*上記予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上